

若手の指導法を改善する

生産性向上支援訓練

後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割

☆こんな方におすすめします！

- ▶これまでの教え方では伝わらないことが多くなったと感じている
- ▶最近の若者はどうして…と世代間ギャップを感じている
- ▶技能継承を進めないと、仕事が回らないと焦っている

受講料／人

3,300円

(税込)

コース番号	M-3
日程	令和8年11月17日（火）
推奨対象者	中高年齢層 ※事業主からの指示を受けた在職者の方に限ります。
会 場	ポリテクセンター兵庫 尼崎市武庫豊町3-1-50
時 間 ・ 定 員	時間：9：30～16：30（6時間） 定員：15名（最小遂行人数6名）
申 込 締 切	令和8年11月4日（水）

☆コースのねらい

中堅・ベテラン従業員がこれまで培った経験を活かした後輩従業員を指導するためのコーチング法の知識と技能を習得し、職場の課題解決に向けた先導的役割を理解する。

講 師

有吉 聖治（ありよし しょうじ）氏

実施機関：人材開発マネジメント株式会社

（講師プロフィール）

マネジメント、リーダーシップ、ファシリテーション、カウンセリングを専門分野としている。
製造業のものづくり現場から物流・サービス業まで、新人～管理監督職まで幅広く研修を担当。

現場の問題・課題解決の進め方、そのための人の動かし方など具体的でわかりやすい指導で支持を得ている。

（講師から一言）

昔であれば、「仕事は教わるもんじゃない。先輩の背中を見てワザを盗むんだ！」と言っておけば良かったかもしれません。現在は、手取り足取りしなければ、なかなか一人前にすることも難しい。超人手不足が当面続く中、教える側も日々の指導の仕方を常に見直していくことが求められています。今回の研修では、一緒に「より良い教え方」を考えましょう。

主な内容

- 1 職場の課題
 - (1) ビジネス環境の理解
 - (2) 職場の課題を考える
- 2 求められる役割
 - (1) 中堅・ベテラン社員として求められる役割
 - (2) 果たしたい役割
- 3 ティーチングを活用した指導法
 - (1) ティーチングはどうあるべきか
 - (2) ティーチングのスキル
- 4 コーチングを活用した指導法
 - (1) コーチングの目的と心構え
 - (2) コーチングの基本的メソッド

※状況に合わせて内容を変更する場合がございます。

－申込方法－ 必要事項をご記入の上、メール：hyogo-seisan@jeed.go.jp または FAX：06-6431-7285 までお送りください。

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部
ポリテクセンター兵庫 生産性センター業務課

お問い合わせ／TEL：06-6431-8205 E-Mail：hyogo-seisan@jeed.go.jp

